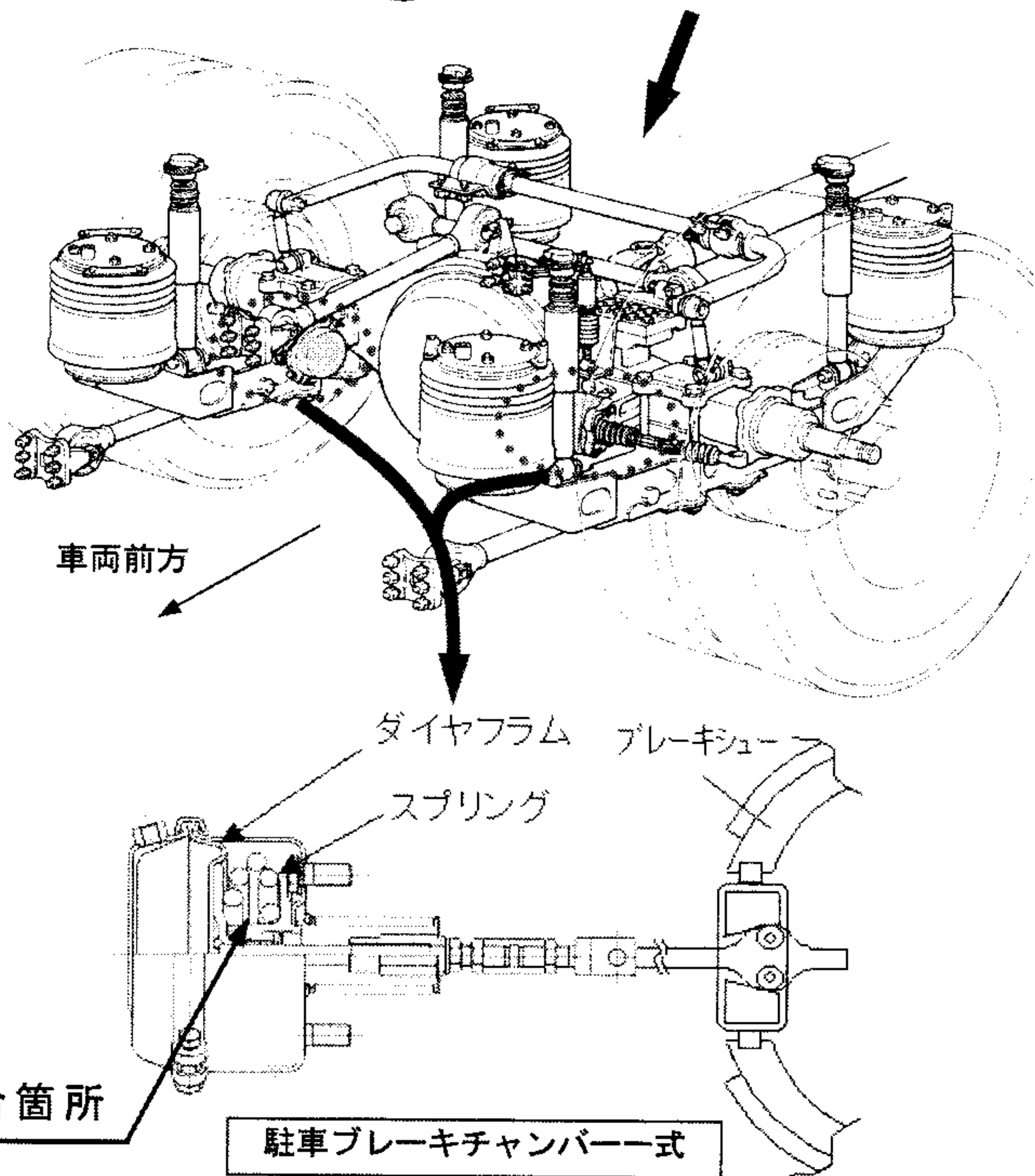
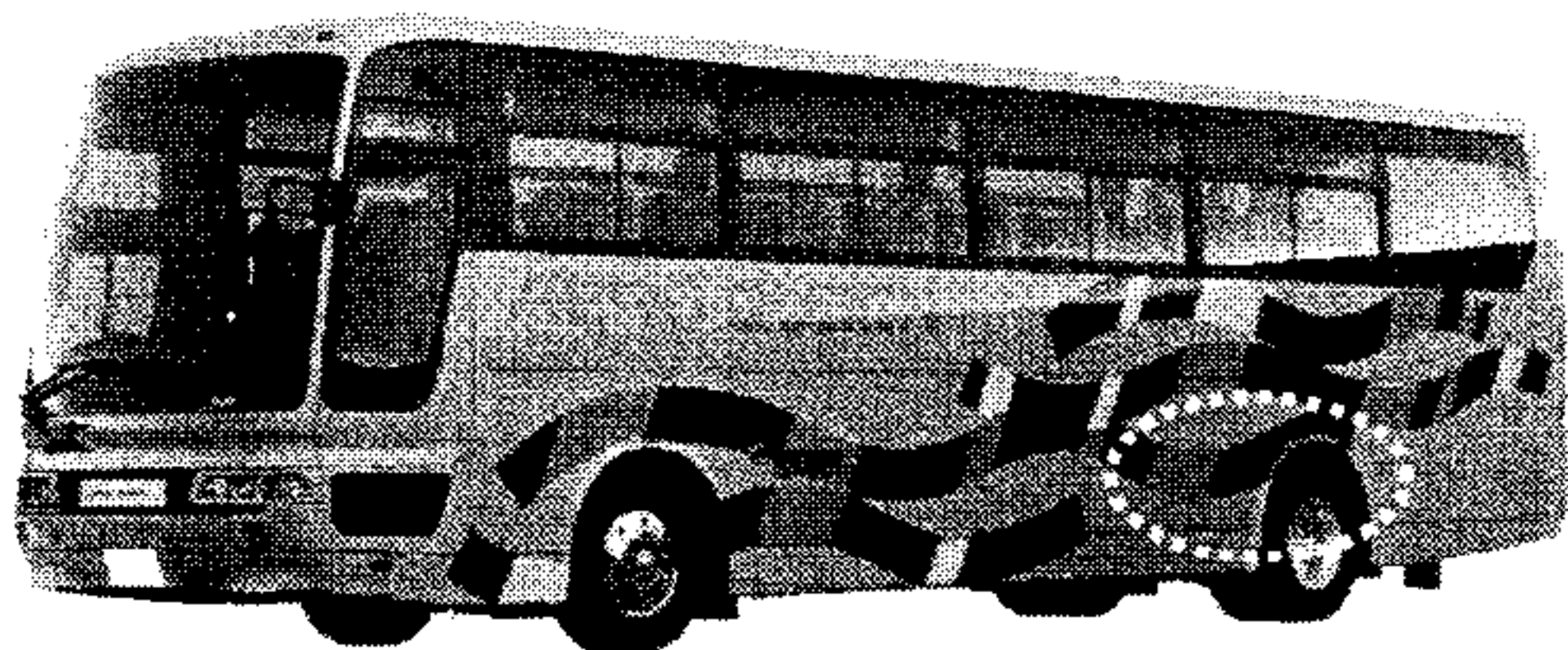


改善箇所説明図



注 は、交換部品を示す。

スプリング式駐車ブレーキ装着車において、スプリングを格納している容器(チャンバー)内部の寸法ならびにスプリングの台座形状が不適切なため、スプリング圧縮(駐車ブレーキ開放)時にスプリング同士又はスプリングとチャンバー本体が干渉し、スプリングの塗装が剥がれ、錆びが発生するものがある。

そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、当該部分でスプリングが折損し、駐車ブレーキの効きが悪くなる、又は折損したスプリング端部でダイヤフラムが損傷すると、エア洩れが発生し、駐車ブレーキが解除できなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ブレーキチャンバー式を対策品と交換する。

また、対象車のメンテナンスノート・整備手帳に、当該スプリングを2年毎に点検する旨のシールを追加する。

識別：作業終了車には、所定の位置に「HB-02」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

貼付け位置 バス：車両左後方点検リッド内側上隅

トラック：助手席側ドアリヤピラー스트ライカ下部